



第7次 八戸市総合計画

ひと・産業・文化が輝く 北の創造都市

資	料	2
令和7年4月22日		
R07	総市委	01

令和7年度 八戸市総合計画等推進市民委員会の 運営方法等について



総合政策部 政策推進課

< 目 次 >

【説明事項】

① 総合計画等推進市民委員会の概要	P 2
② 第 7 次八戸市総合計画について	P 3
③ 未来共創推進戦略2025について	P10
④ 市長政策公約について	P12
⑤ 総合戦略の概要	P13
⑥ デジタル田園都市国家構想交付金の概要	P19
⑦ 審議内容のレベル	P20
⑧ 令和 7 年度の審議内容（予定）	P21
⑨ 会議の運営方法	P22



① 総合計画等推進市民委員会の概要

市が進める施策に対する評価・効果検証を行うために…

附属機関として「**八戸市総合計画等推進市民委員会**」を設置

⇒ 専門的な知見や経験を有する外部有識者を中心に10名の委員で構成

令和7年度の審議内容

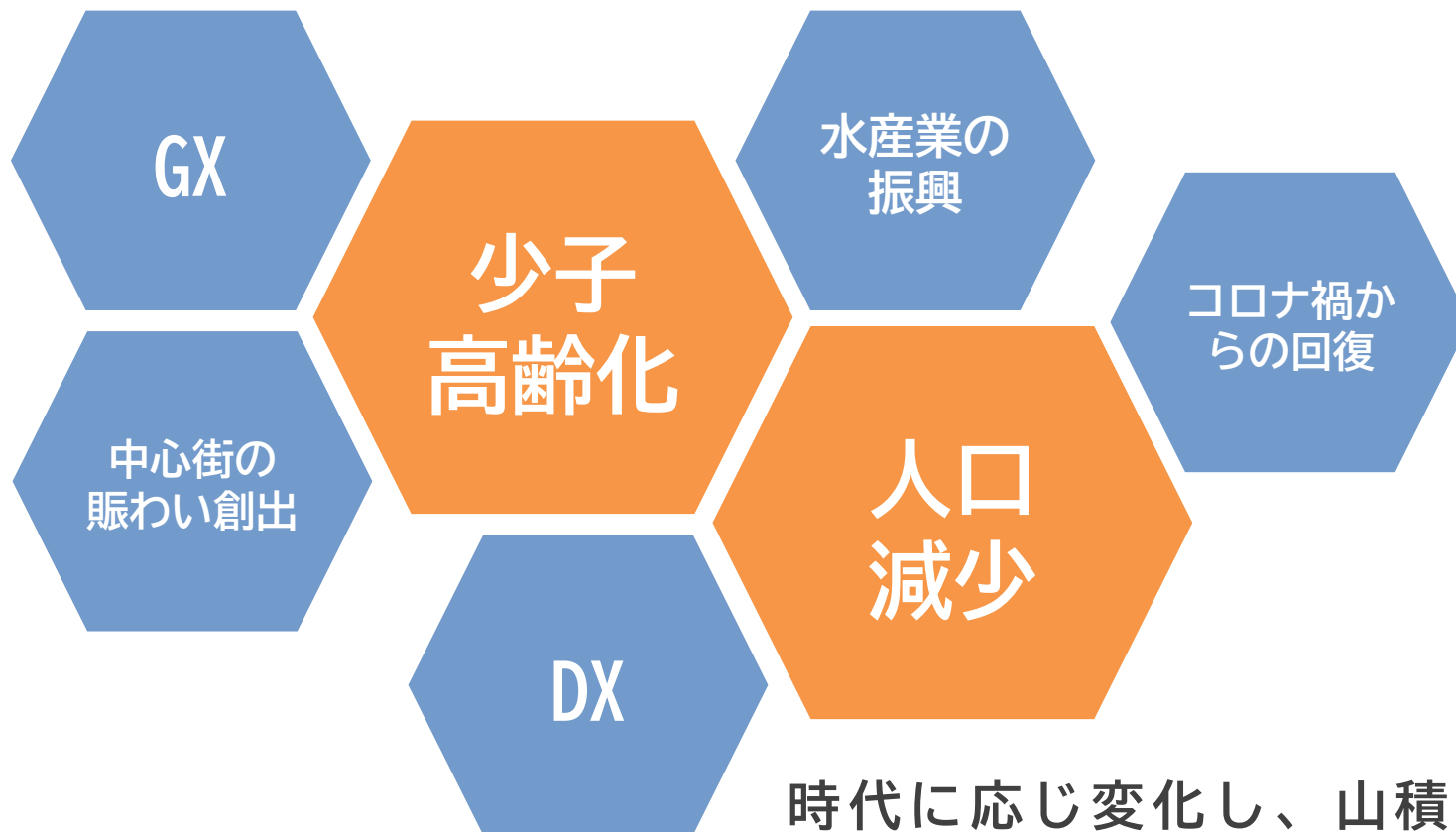
- 主要2計画の進捗管理・効果検証
 - ・ 第7次八戸市総合計画（R4～R8）
 - ・ 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略（R2～R6）
- ※はちのへ創生総合戦略（R7～R11）
- 市長政策公約の事業に対する評価
- デジタル田園都市国家構想交付金活用事業に対する効果検証



Plan（計画）、Do（実施）、Check（評価）、Action（改善）の4つの視点をプロセスの中に取り込むことで、プロセスを不断のサイクルとし、継続的な改善を推進するマネジメント手法のことです。



② 第7次八戸市総合計画について



時代に応じ変化し、山積する課題

長期的なまちづくりビジョンと実効性のある施策による
総合的かつ計画的な市政運営が重要

誰が、何をすべきかまとめた **市の最上位計画**



② 第7次八戸市総合計画について

～地域が一体となって目指す、令和12（2030）年頃の**将来都市像**～

ひと・産業・文化が輝く 北の創造都市

【3つの行動指針】

➤ **まちづくりの視点** をあらゆる主体が共有

① 明るい未来を見据えた視点 ② SDGsの視点 ③ 創造的復興の実現を目指す視点

➤ 市が **まちづくりの推進体制** を構築

① 多様な主体が参加したまちづくりの推進 ② 行財政改革の推進 ③ 自治体間連携の推進

➤ **まちづくりの戦略** を弾力的に運用

【地域が一体となって推進する6つの政策】

政策1：「ひと」を育む

政策4：「ともに生きる社会」をつくる

政策2：「経済」を回す

政策5：「まち」を形づくる

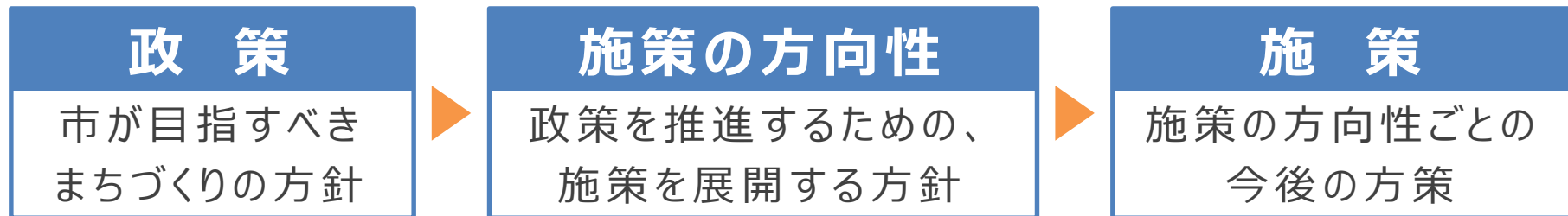
政策3：「暮らし」を守る

政策6：「八戸らしさ」を活かす



② 第7次八戸市総合計画について

～政策の基本構成～



政策1「ひと」を育む（子育て・教育・文化・スポーツ）

I. 次代を担う「ひと」を育む

1. 結婚支援の充実
2. 妊娠・出産・子育て支援の充実
3. 就学前教育の充実
4. 小・中学校教育の充実
5. 高等学校教育・高等教育の充実

II. 教養・文化・スポーツを通して人生を豊かにする

1. 社会教育の充実
2. 文化芸術の振興
3. スポーツの振興



② 第7次八戸市総合計画について

政策2「経済」を回す（産業・雇用）

I. 経済的な価値を生み出す

1. 農林業の振興
2. 畜産業の振興
3. 水産業の振興
4. ものづくり産業の振興

II. 販路・消費を拡大する

1. 商業の振興
2. 観光・スポーツビジネスの振興
3. 貿易の振興
4. 販路開拓の促進

III. 働く場と働きやすい環境をつくる

1. 企業誘致の推進
2. 中小企業・小規模事業者の振興
3. 創業環境の充実
4. 雇用・就業の促進
5. 労働環境の充実



② 第7次八戸市総合計画について

政策3「暮らし」を守る（環境・防災・ 防犯・健康）

I. 環境を守る

1. 衛生的な生活環境の保全
2. 自然環境の保全
3. グリーン・循環型社会の構築

II. 安全安心を守る

1. 地域防災の充実
2. 消防・救急体制の充実
3. 防犯対策の充実
4. 交通安全対策の充実
5. 消費生活の安心確保

III. 健康を守る

1. 健康づくりの推進
2. 疾病予防・重症化予防の推進
3. 地域医療の充実



② 第 7 次八戸市総合計画について

政策 4「ともに生きる社会」をつくる (福祉・コミュニティ・多文化共生)

I. 支え合う地域をつくる

1. 地域福祉の充実
2. 介護・高齢者支援の充実
3. 障がい者支援の充実
4. 生活保障の充実
5. コミュニティの振興

II. 社会参加しやすい環境をつくる

1. 市民活動の促進
2. 高齢者の活躍促進
3. 障がい者の社会参加の促進
4. 男女共同参画の推進
5. 多文化共生の推進



② 第7次八戸市総合計画について

政策5「まち」を形づくる（都市整備・公共交通）

I. 持続可能な「まち」の基盤をつくる

1. 良好な市街地の形成
2. 港湾・河川の整備
3. 道路・橋りょうの整備
4. 上下水道等の整備
5. 公園・緑地の整備
6. 墓地・斎場の整備

II. 市内外の移動手段を確保する

1. 地域公共交通の維持
2. 広域公共交通の充実

政策6「八戸らしさ」を活かす （シティプロモーション・観光・国際交流）

I. 価値を高める

1. 八戸ブランドの確立
2. 史跡・名勝・文化財の保存・整備・活用

II. 魅力を広める

1. シティプロモーションの推進
2. 観光地域づくりの推進
3. 国際交流の促進

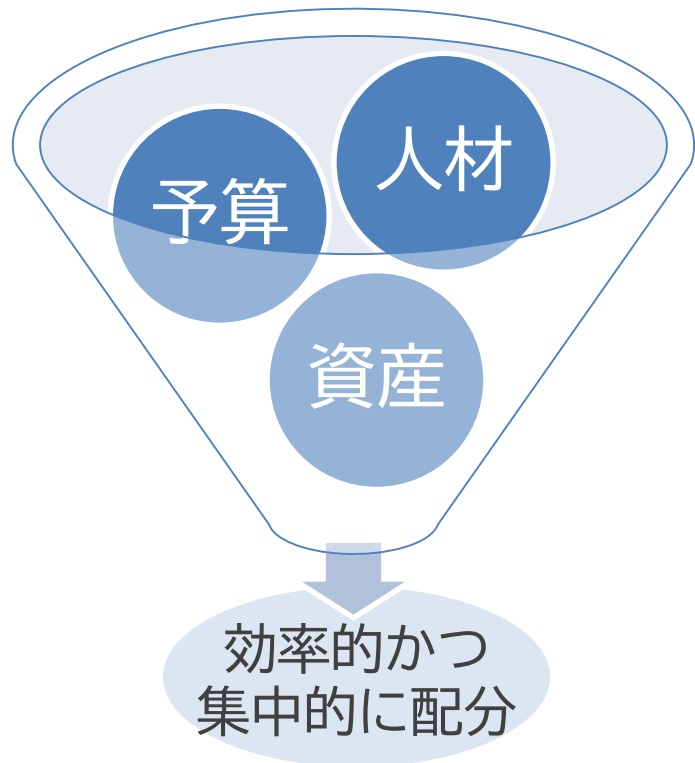


③ 未来共創推進戦略2025について

各年度のまちづくりの成果を最大化するために

未来共創推進戦略2025を策定

未来共創推進戦略 の推進・周知



情報発信（周知）による
理解と共感の醸成

着実な推進による
成果の最大化

推進戦略の章構成

- 第1章「令和7年度市政運営の考え方」
- 第2章「令和7年度における重要課題」
- 第3章「9つの戦略の推進」
- 第4章「今後の見通しと対応」



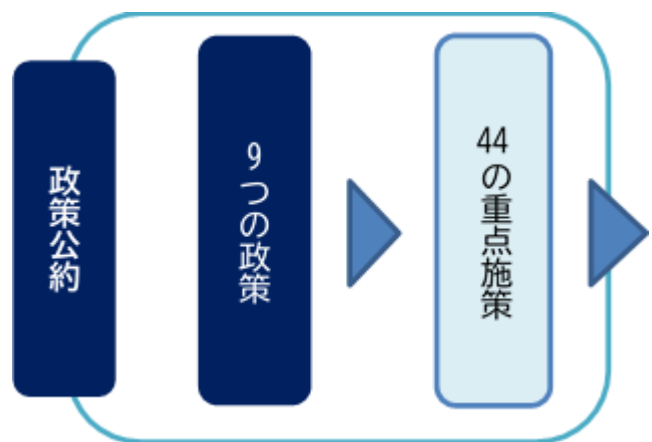
③ 未来共創推進戦略2025について

戦略	プロジェクト	重点事業
【戦略1】 喫緊の課題へ対応した持続的発展の推進	1. 物価・燃料高騰対策プロジェクト 2. 人手不足解消に向けた人材確保・育成プロジェクト	予算等の行財政資源を投入し、プロジェクトを推進
【戦略2】 産業力を活かした経済活性化の推進	1. 地域経済の発展と産業力強化プロジェクト 2. ハマの活力を取り戻す水産業再興プロジェクト	
【戦略3】 次代へつなぐ環境に配慮した持続可能な社会の実現	1. 未来を見据えたSDGs・グリーン社会推進プロジェクト 2. 持続可能な公共交通形成プロジェクト	
【戦略4】 個性豊かな魅力あるまちづくりの推進	1. 中心市街地賑わい創出プロジェクト 2. スポーツ・文化が有する力を活かしたまちの魅力創出プロジェクト	
【戦略5】 安全安心で人にやさしいまちづくりの推進	1. 災害・危機に強い安全な地域づくり推進プロジェクト 2. 暮らしやすい住環境づくり推進プロジェクト	
【戦略6】 未来を創る子どもファーストの推進	1. 未来を拓くこども育みプロジェクト 2. みんなで子育て応援プロジェクト	
【戦略7】 多様な人々が活躍できる共生社会の実現	1. 誰もが活躍できる地域社会づくり推進プロジェクト 2. 誰一人取り残さない温かい社会づくり推進プロジェクト	
【戦略8】 連携による活力創出と選ばれる地域づくりの推進	1. 市民力と連携の相乗効果を活かした活力創出プロジェクト 2. 多くの人から選ばれる地域づくり推進プロジェクト	
【戦略9】 市民目線のまちづくりの推進と自治体ガバナンスの強化	1. 市政への理解と共感を促す行政サービスの質の向上プロジェクト 2. 経営感覚を持った行財政改革推進プロジェクト	

④ 市長政策公約について

- 市長が4年間の任期（令和3年11月～令和7年11月）の中で、重点的に取り組む施策をまとめたもの
- 9つの政策のもと、44の重点施策で構成。

（政策公約のイメージ図）



市で実施する
対応事業

	内容及び各重点施策数
政策1	迅速かつ適切な新型コロナ対策（7施策）
政策2	八戸圏域の特性を活かした経済活性化（7施策）
政策3	持続可能なより良い社会の実現（3施策）
政策4	スポーツ＆文化で地域と経済の活性化（4施策）
政策5	安心・安全な市民の暮らしを守る（5施策）
政策6	「子どもファースト事業」の展開（4施策）
政策7	多様な市民力を地域の活力に（6施策）
政策8	暮らしやすく人に優しいまちづくり（4施策）
政策9	経営感覚を持った行財政運営（4施策）



⑤ 総合戦略の概要

1. 総合戦略とは

- 総合計画を上位計画とする、まち・ひと・しごと創生法に基づく法定計画。
- 人口減少の克服と地方創生という構造的な課題への対応を、長期的な人口ビジョンをベースに明文化。

2. 計画期間

- ① 第2期八戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略 R2～R6年度（5年間）
- ② はちのへ創生総合戦略 R7～R11年度（5年間）

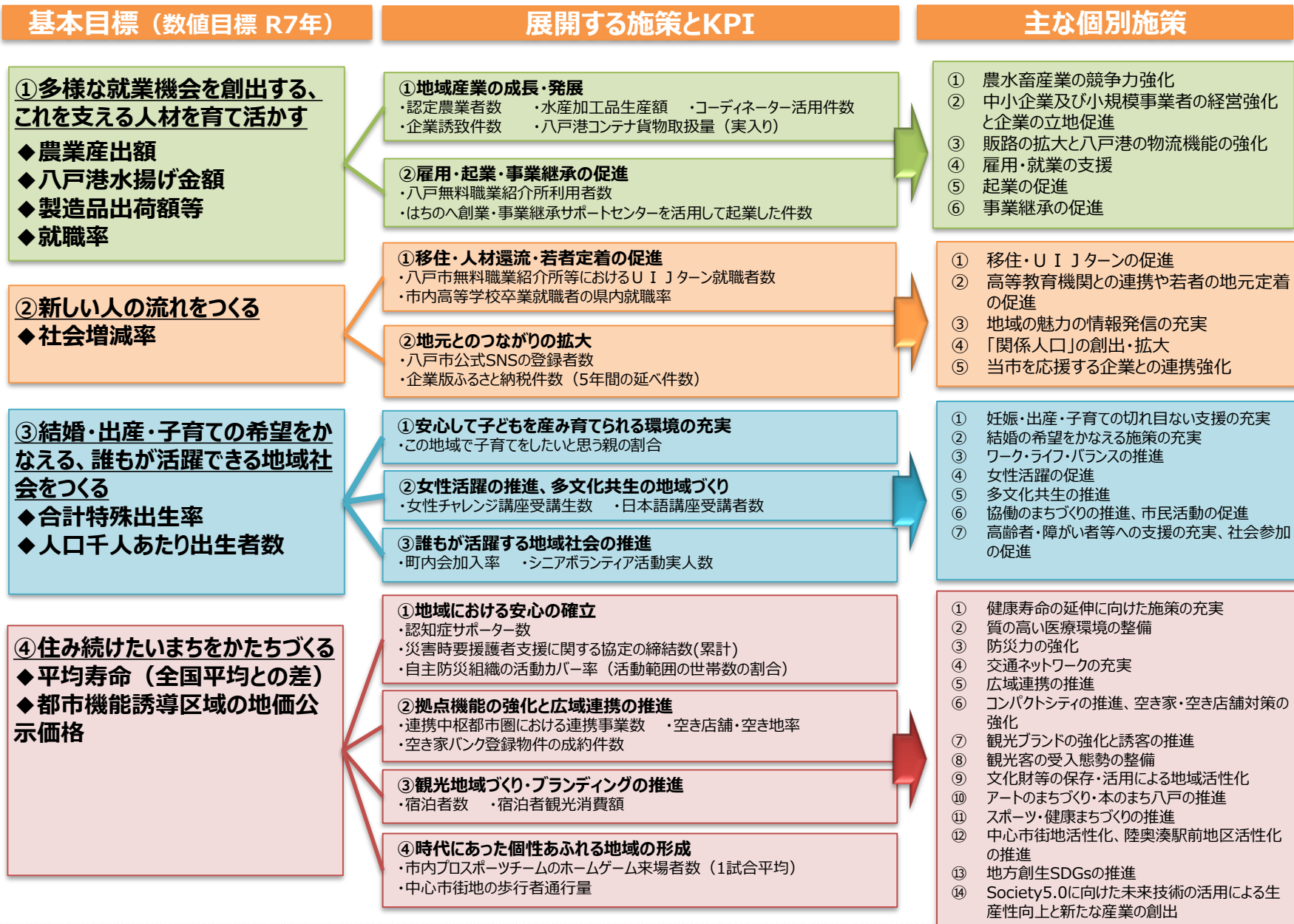
3. 進捗管理

- 総合戦略で設定している数値目標及び重要業績評価指標（KPI）の達成度を基に効果検証を行い、各取組の進捗等について、委員会から市に対して意見を提示。



⑤ 総合戦略の概要（第2期総合戦略）

第2期八戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略





⑤ 総合戦略の概要（はちのへ創生総合戦略）

はちのへ創生総合戦略

基本目標 (数値目標 R7年)	展開する施策とKPI	主な個別施策
① 八戸が好きになる、 未来を創る「ひと」を 育てる	① 次代を拓く人を育む ② 選ばれるまちをつくる ③ 地元とのつながりの維持・拡大	・特色ある学校教育の充実 ・移住・定住・UIターン促進 ・地域の魅力の情報発信の充 実 など
② 八戸で働きたくなる、 魅力的な「しごと」を つくる	① 地域の活力を生むしごとの基盤強化 ② しごとと人をつなげる ③ しごとの場や機会を創出する	・持続可能な第一次産業の振 興 ・多様な働き方の実現 ・企業誘致の促進と雇用の拡 大 など
③ 八戸に住み続けたい、 共に生きる「まち」を つくる	① 生き生きと自分らしく暮らせる環境づくり ② 安心して子どもを産み育てられる環境の整備 ③ 快適な生活環境の維持 ④ 地域の安心・安全の確立	・協働・共創のまちづくりの推進 ・妊娠・出産・子育ての切れ目 のない支援の充実 ・市民サービスのデジタル化とデ ジタル技術を活かしたまちづくり の推進 ・質の高い医療環境の整備 など



⑤ 総合戦略の概要（はちのへ創生総合戦略）

基本目標 (数値目標 R7年)

【基本目標 1】
八戸が好きになる、未来を創る「ひと」を育てる
◆転出者に対する転入者の割合
◆八戸市に愛着や誇りを感じている人の割合

展開する施策とKPI

①次代を拓く人を育む

- ・住んでいる地域の行事や活動に参加している児童・生徒数
- ・コミュニティスクールにおける地域学校協働活動参加者数（総数）
- ・八戸圏域広域体験学習支援事業の活用校の割合（市立小・中学校）
- ・こどもまちなか I T 部の部員数（延べ件数）

②選ばれるまちをつくる

- ・移住者数
- ・農家民泊体験者数(八戸圏域ファームステイ事業参加者数)
- ・中心市街地の公共施設来館者数（年間）
- ・観光入込客数
- ・産学官連携事業数

③地元とのつながりの維持・拡大

- ・八戸市各公式SNSの登録者数
- ・ふるさと納税の寄附金額(年間寄附金額)
- ・企業版ふるさと納税件数（延べ件数）
- ・連携中枢都市圏における連携事業数

主な個別施策

- ① 特色ある学校教育の充実
- ② こどもの育ちを支える環境の整備
- ③ こども・若者の活躍の場の創出
- ④ 移住・定住・Uターン促進
- ⑤ 若者・女性の地元定着促進
- ⑥ 地元を知る機会の創出
- ⑦ 文化芸術・スポーツ・観光の振興
- ⑧ 高等教育機関の魅力創出
- ⑨ 地域の魅力の情報発信の充実
- ⑩ 「関係人口」の創出・拡大
- ⑪ 広域連携の推進



⑤ 総合戦略の概要（はちのへ創生総合戦略）

基本目標 (数値目標 R7年)

【基本目標 2】 八戸で働きたくなる、 魅力的な「しごと」を つくる

- ◆ 市内高校・大学の就職希望者に占める管内事業所への就職率
- ◆ 納税義務者一人当たりの総所得

展開する施策とKPI

① 地域の活力を生むしごとの基盤強化

- ・ 農業産出額
- ・ 八戸港水揚げ金額
- ・ 八戸港コンテナ貨物取扱量(実入り)
- ・ 中小企業の経営強化に関する補助制度(中小企業振興補助金等)の活用件数
- ・ 観光消費額

② しごとと人をつなげる

- ・ えるぼし認定・くるみん認定を受けた市内企業数
- ・ 就職率（八戸公共職業安定所管内全体の率）
- ・ 事業を通じた若手社員の職場定着率
- ・ 外国人留学生数
- ・ 外国人材受入に関するセミナーへの参加企業数(延べ数)

③ しごとの場や機会を創出する

- ・ 企業誘致件数
- ・ はちのへ創業・事業継承サポートセンターを活用して起業・創業した件数
- ・ 課題解決コーディネーター活用件数
- ・ はちのへ若者力形成インターンシップ参加者数(延べ数)

主な個別施策

- ① 持続可能な第一次産業の振興
- ② 中小企業等の経営強化
- ③ 販路の拡大と八戸港の物流機能の強化
- ④ 観光産業の高付加価値化
- ⑤ 多様な働き方の実現
- ⑥ 人材の確保・育成の促進
- ⑦ 外国人材の活用の促進
- ⑧ 企業誘致の促進と雇用の拡大
- ⑨ 事業者や若者のチャレンジへの支援



⑤ 総合戦略の概要（はちのへ創生総合戦略）

基本目標 (数値目標 R7年)	展開する施策とKPI	主な個別施策
【基本目標3】 八戸に住み続けたいな る、共に生きる「まち」をつくる ◆合計特殊出生率 ◆三大生活習慣病の標準化死亡率	①生き生きと自分らしく暮らせる環境づくり ・「元気な八戸づくり」市民奨励金を活用した団体のうち3年後に活動がより活発になった団体数(延べ数) ・シニアボランティア活動実人数 ・女性チャレンジ講座受講生講座満足度 ・特定健診の受診率 ・がん検診精密検査受診率 ②安心して子どもを産み育てられる環境の整備 ・妊娠中、仕事を続けることに対して職場から配慮されたと思う就労妊婦の割合 ・放課後児童クラブ待機児童数 ・この地域で子育てをしたいと思う親の割合 ・婚姻率(人口千人対) ・「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」との固定的な役割分担の解消に対する理解度 ③快適な生活環境の維持 ・オンライン化した行政手続きの数 ・行政手続きのオンライン化による利用者満足度 ・空き店舗・空き地率(中心市街地) ・居住誘導区域内の人口割合 ・地域公共交通の利用者数 ・リサイクル率 ④地域の安心・安全の確立 ・人口10万人当たりの医師数 ・空き家バンクを活用した成約件数 ・ほっとスルメールアプリの登録件数(八戸市分) ・防災訓練等への参加者数 ・避難行動要支援者の支援に関する協定締結数	① 協働・共創のまちづくりの推進 ② 高齢者・障がい者等への支援の充実、社会参加の促進 ③ 男女共同参画や多文化共生及び多様な性のあり方を尊重する社会づくり ④ 健康づくりの推進 ⑤ 妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援の充実 ⑥ 出会いの場の創出と結婚支援の充実 ⑦ ワーク・ライフ・バランスの推進 ⑧ 市民サービスのデジタル化とデジタル技術を活かしたまちづくりの推進 ⑨ コンパクトなまちづくりの推進 ⑩ 多様な交通手段による交通ネットワークの維持 ⑪ 地球環境に優しいまちづくり ⑫ 質の高い医療環境の整備 ⑬ 安心・安全で持続可能なまちづくり ⑭ 防災力の強化



⑥ デジタル田園都市国家構想交付金の概要

1. 本交付金について

- 地方創生のより一層の推進に向け、自治体の先進的な取組のスタートアップを支援する目的で創設された、国が地方公共団体を支援するための交付金。
- ソフト事業を支援する地方創生推進タイプ、ハード整備を支援する地方創生拠点タイプ、デジタル化の推進に向けた取組を支援するデジタル実装タイプで構成。
- 市が行う先進的な取組で、かつ国の審査を通過した事業に対し、国から事業費の1/2が交付される制度で、毎年度外部有識者による評価が必須。

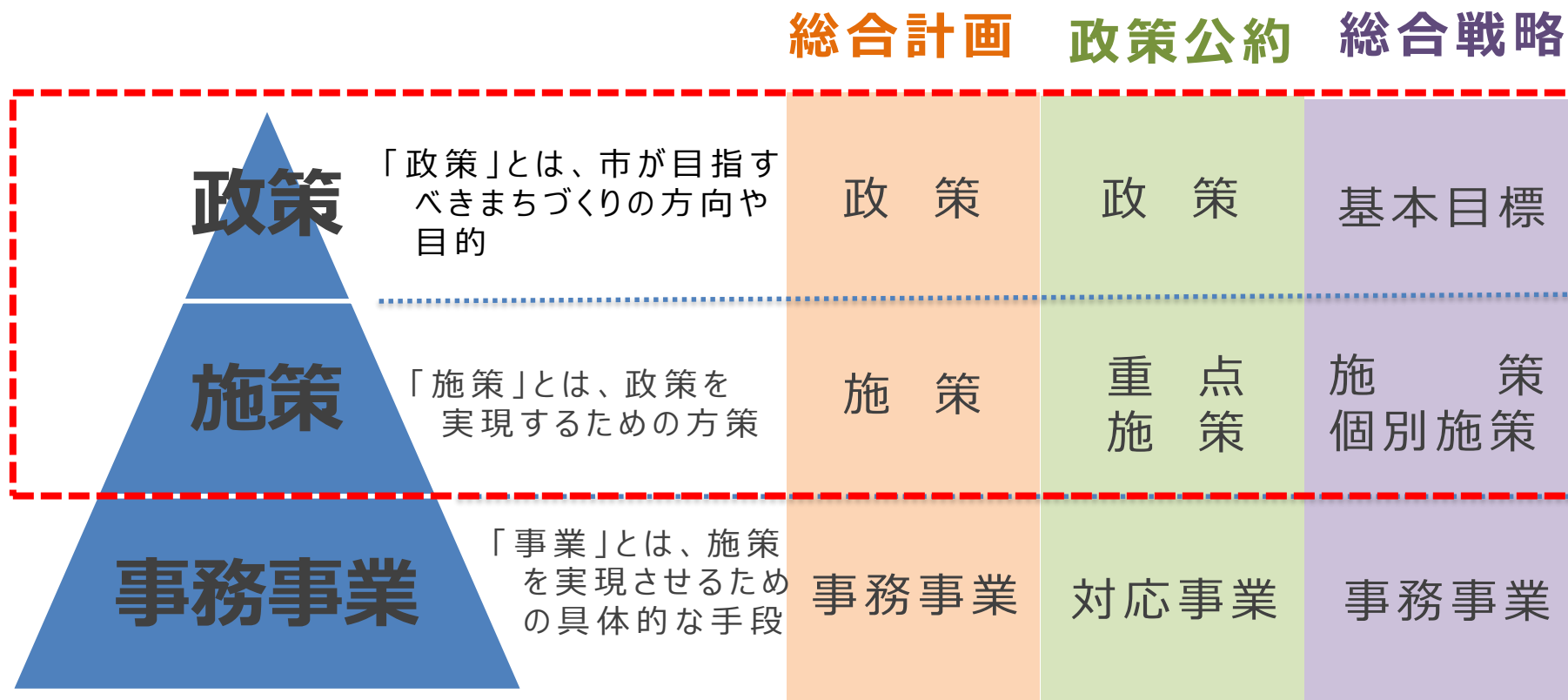
2. 効果検証

- 本交付金活用事業に関する重要業績評価(KPI)の達成度により、当市が実施した地方創生推進タイプと地方創生拠点整備タイプの事業の効果検証を実施。



⑦ 審議内容のレベル

- 行政計画は、一般的に「政策」「施策」「事務事業」で構成
- 総合計画は「施策毎の全体評価」、政策公約は「重点施策毎の全体評価」、総合戦略は「各施策及び各施策に紐づく進行管理指標に対する意見」について審議





⑧ 令和 7 年度の審議内容（予定）

① 第 7 次八戸市総合計画の実施状況に関する調査審議

② 政策公約の取組状況に関する審議

③ 総合戦略の効果検証

④ デジタル田園都市国家構想交付金活用事業の効果検証

⑤ 意見書・評価書のとりまとめ

上記 ① ② について意見書及び評価書にとりまとめ、市長に提出するもの。

※ 詳細については後日お知らせする予定

当委員会から提出された意見は、庁内で情報共有し、次年度以降の事業立案の検討など、市政運営の参考とさせていただきます。



⑨ 会議の運営方法

案件ごとの審議の進め方

- **第7次総合計画の実施状況に関する調査審議**
 - ・ 市民アンケート結果と進行管理指標の動向に基づく、施策ごとの自己評価を提示
 - ・ 自己評価に対する評価・意見をとりまとめ
- **政策公約の取組状況に関する審議**
 - ・ 任期1期目の対応事業に基づく重点施策ごとの自己評価を提示
 - ・ 自己評価に対する評価・意見をとりまとめ
- **評価・意見のとりまとめ**
 - ・ 審議内容における評価・意見をとりまとめ
- **総合戦略に関する審議**
 - ・ 総合戦略に定めた数値目標及びK P Iの動向を提示
 - ・ 数値目標及びKPIの達成状況を踏まえた意見を聴取
- **デジタル田園都市国家構想交付金の効果検証**
 - ・ 交付金を活用した各事業の効果について、実施内容やKPIの達成状況を提示
 - ・ KPIの達成状況を踏まえた意見を聴取



⑨ 会議の運営方法

会議の開催回数

▶ 令和7年度は9回程度開催する予定としています。

	月日	案 件
第1回	4/22(火) 16時～17時	委嘱状交付、概要説明
第2回	5/29(木) 14時～17時	総合計画の実施状況の審議①
第3回	6/24(火) 14時～17時	総合計画の実施状況の審議②
第4回	7/9(水) 14時～17時	公約事業の審議①
第5回	7/24(木) 14時～17時	公約事業の審議②
第6回	8/19(火) 14時～17時	公約評価書のとりまとめ
手 交	8/27(水) 10時～10時20分	評価書提出（市長室）
第7回	9/18(木) 14時～16時	総合計画意見書のとりまとめ
手 交	9/30(火) 14時～14時20分	意見書提出（市長室）
第8回	10/17(金) 14時～16時	総合戦略の効果検証
第9回	12/24(水) 14時～16時	デジ田交付金の効果検証

会議開催までの流れ

- ① 会議の開催前に政策推進課から委員の皆様に資料を送付します。
- ② 委員の皆様は、資料の内容をご確認いただき、疑問点や意見等がありましたら、様式（事前質問票）に必要事項を記載し、ご提出ください。
- ③ お寄せいただいた質問等は、会議当日に回答・報告いたします。